

## 日本周辺堆積盆の燃料資源ポテンシャル評価

地圏資源環境研究部門 燃料資源地質研究グループ 後藤 秀作 (つくばセンター)

地圏資源環境研究部門は、地圏に存在する天然資源の確保と安定供給および地圏機能の利用と環境保全に貢献する研究開発と知的基盤の整備を行っています。燃料資源地質研究グループは石油・天然ガス、メタンハイドレートなどの燃料資源の探査技術高度化を目指し、燃料資源探査法、燃料資源鉱床の成因モデルの構築、燃料資源ポテンシャル評価技術について研究を行っています。後藤研究員は、地下の温度構造を精度良く推定することで、地下にどれくらいの燃料資源が存在しているかを推定するための燃料資源ポテンシャル評価法を高精度化する研究に取り組んでいます。



海域における地殻熱流量測定の様子



### 後藤さんからひとこと

石油・天然ガス鉱床は石油根源岩が埋没、熟成し、根源岩中の有機物から炭化水素が発生、移動および集積することで形成されます。探査対象地域の燃料資源ポテンシャル評価では、根源有機物の熟成時期や空間的な広がりの評価が重要ですが、このために現在および過去の地下温度構造を推定することが必要になります。現在、高精度の地下温度構造の推定を目指し、地殻熱流量の測定と数値モデリングという二つのアプローチから研究を進めています。地下にどれくらいの石油・天然ガスが存在しているかを推定する手法を高精度化することで、日本の燃料資源開発に貢献していきたいと考えています。

イベントの詳細と最新情報は、産総研のウェブサイト(イベント・講演会情報)に掲載しています  
<http://www.aist.go.jp/>

# EVENT Calendar

2012年10月 → 2012年12月

9月11日現在

期間	件名	開催地	問い合わせ先
<b>10 October</b>			
5日	トーゴーの日シンポジウム2012	東京	03-5214-8491
19日	産総研一般公開(中国センター)	東広島	082-420-8254 ●
25～26日	産総研オープンラボ	つくば	029-849-1580 ●
<b>11 November</b>			
10～11日	産総研一般公開(臨海副都心センター)	東京	03-3599-8006 ●
11～15日	パターン認識国際会議	つくば	029-853-5515
19日	産総研本格研究ワークショップ	秋田	022-237-5211 ●
26日	産総研本格研究ワークショップ	広島	082-420-8230 ●
28～30日	産総研と歩む産業技術展2012	名古屋	052-736-7063 ●
<b>12 December</b>			
3～4日	バイオマス・アジアワークショップ	東京	029-861-9158 ●
5～7日	再生可能エネルギー世界展示会	千葉	03-5297-8855

● は、産総研内の事務局です。

表紙

上：加熱したSm-Fe-N焼結磁石に磁着する鉄球 (p.7)  
 下：試作したダイヤモンドコーティングWC-FeAlドリル (p.10)

**産 総 研**  
**TODAY**  
 2012 October Vol.12 No.10  
 (通巻141号)  
 平成24年10月1日発行

編集・発行  
 問い合わせ

独立行政法人産業技術総合研究所  
 広報部広報制作室

〒305-8568 つくば市梅園1-1-1 中央第2

Tel : 029-862-6217 Fax : 029-862-6212 E-mail : prpub-ml@aist.go.jp

ホームページ

<http://www.aist.go.jp/>

● 本誌掲載記事の無断転載を禁じます。● 所外からの寄稿や発言内容は、必ずしも当所の見解を表明しているわけではありません。